

2025年大阪・関西万博の 交通混雑緩和に向けた取組について

令和7年2月

大阪府・大阪市 万博推進局/2025年日本国際博覧会協会





目次

1. 万博開催時の交通状況について

2. 働きかけTDMについて

1. 万博開催時の交通状況について

1. 大阪・関西万博とは

- 大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を体現する様々な参加形態や事業、会場のデザインを含む会場計画、運営計画、資金計画等をまとめた協会のマスタープラン「基本計画」を2020年12月25日策定・公表
- 基本計画に基づき、参加国、国際機関への招請活動や企業・団体・自治体・市民団体等の参加と共創を促進するとともに、各事業の実施計画の策定や具体的な取り組みを推進

開催概要

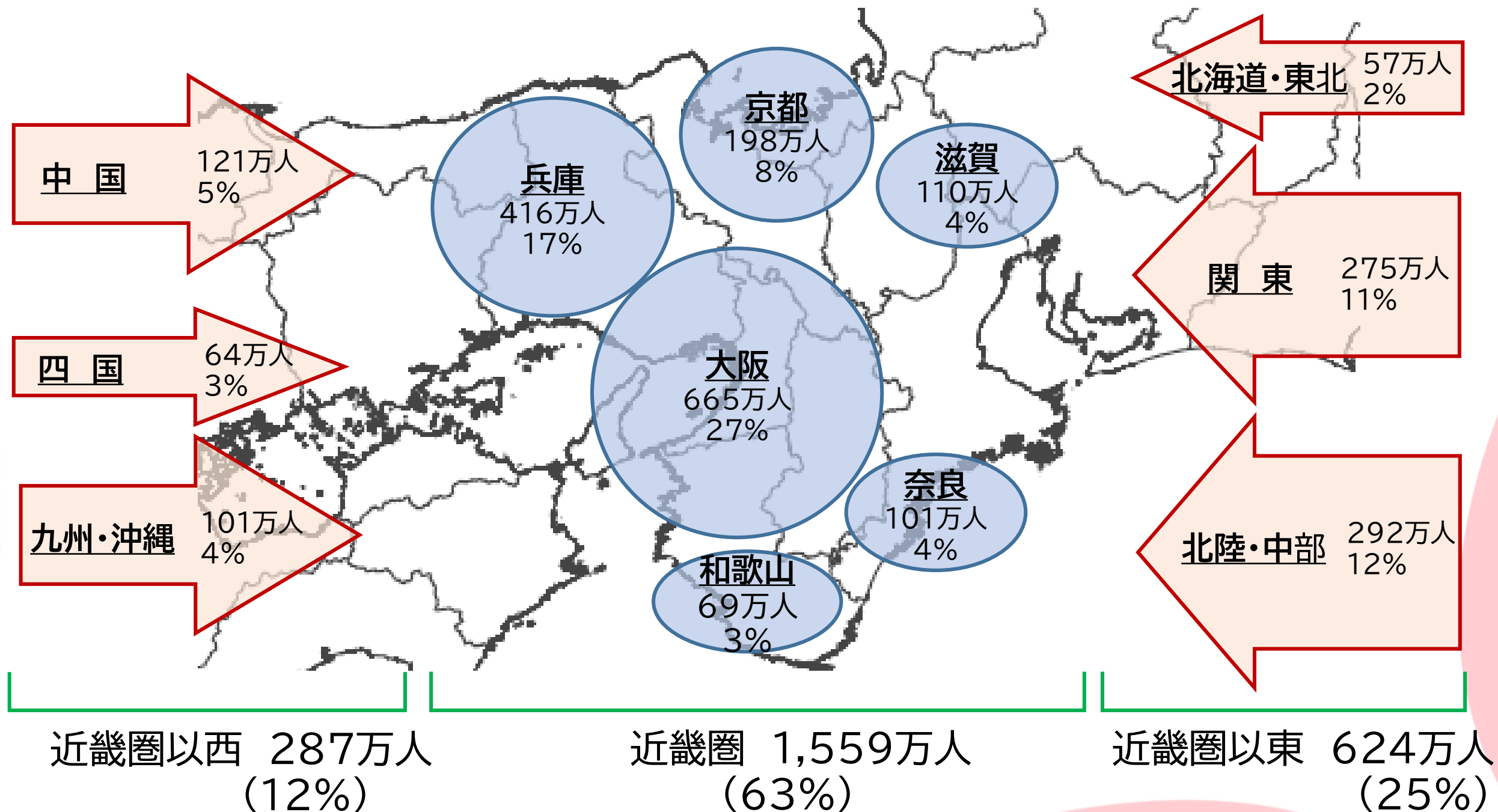
名称	2025年日本国際博覧会(略称:大阪・関西万博)
テーマ	いのち輝く未来社会のデザイン
サブテーマ	Saving Lives(いのちを救う) Empowering Lives(いのちに力を与える) Connecting Lives(いのちをつなぐ)
コンセプト	People's Living Lab(未来社会の実験場)
会場	夢洲(ゆめしま)(大阪市此花区)
開催期間	2025年4月13日～10月13日
想定来場者数	約2,820万人



2. 方向別来場者内訳

来場者総数 2,820万人
うち、国内来場者 2,470万人(近畿圏内 1,559万人 近畿圏外 911万人)
うち、海外来場者 350万人(12%)

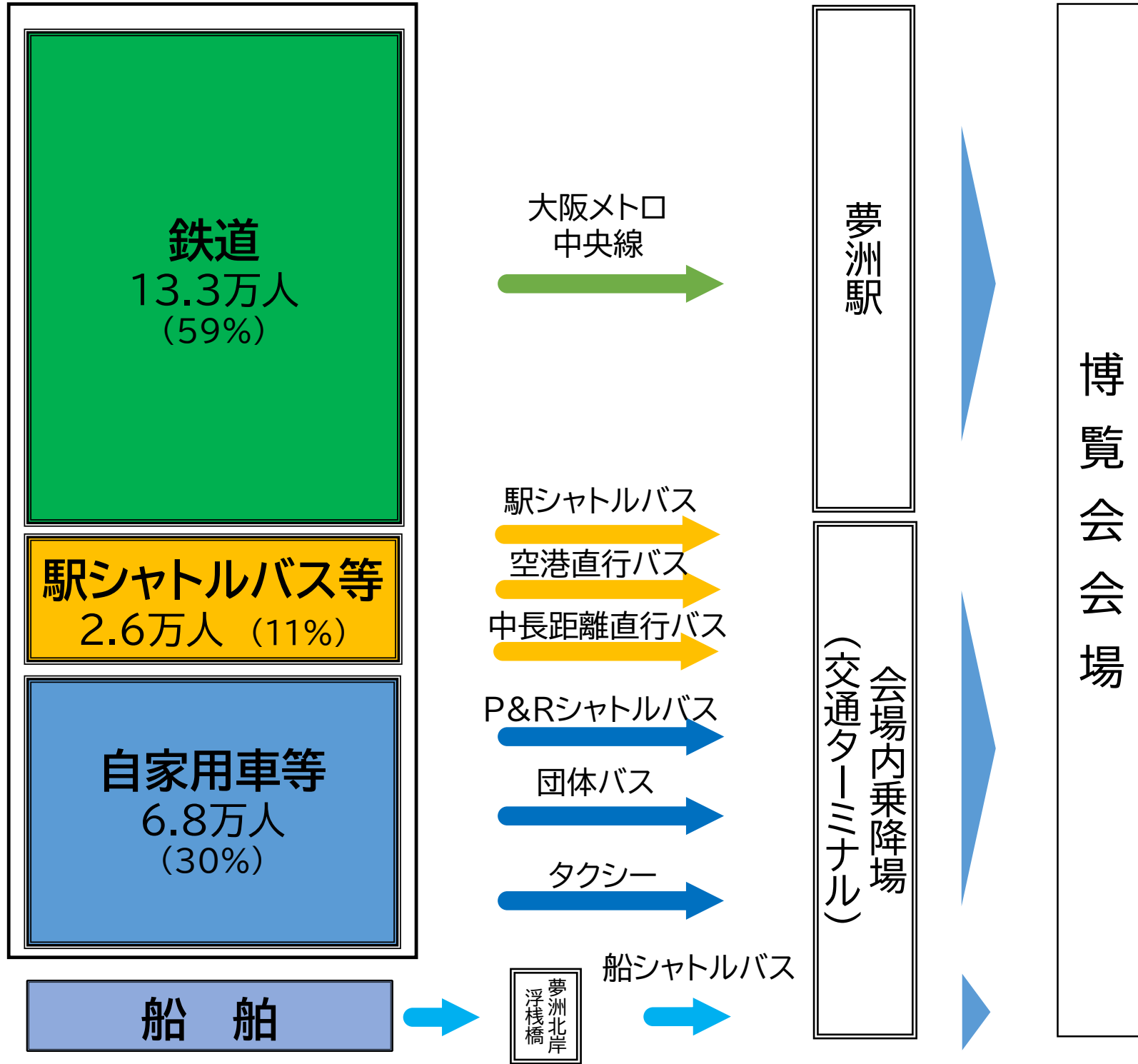
(%は国内来場者総数に対する割合)



・1990国際花と緑の博覧会の来場者実績等をベースに推計
・端数処理の関係上、合計は一致しない場合がある

3. 交通手段別来場者内訳

< 日來場者22.7万人の場合 >



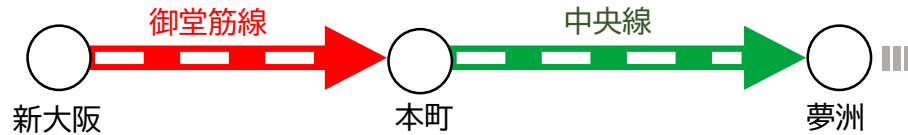
※ 公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会にて推計

4. 会場へのアクセス(1)

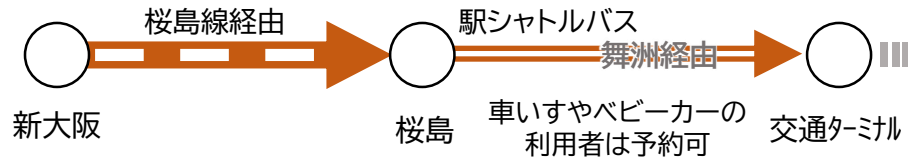
- 万博会場への主要なアクセスルートは鉄道(Osaka Metro中央線)と道路(舞洲経由)です

1. 3つの主要ルート

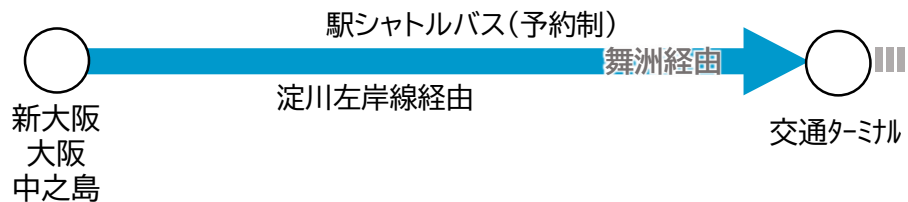
① Osaka Metro 中央線(鉄道)



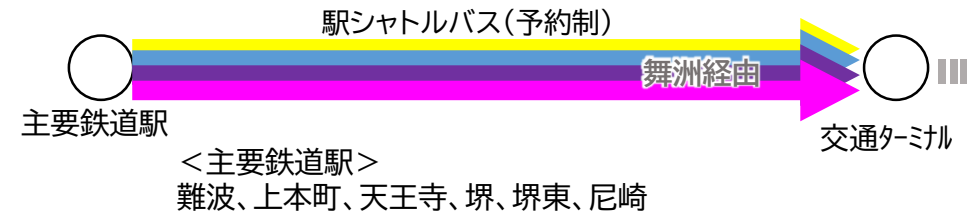
② JR桜島線(鉄道+ 駅シャトルバス)



③ 淀川左岸線(2期) (新大阪駅、大阪駅等発の駅シャトルバス)

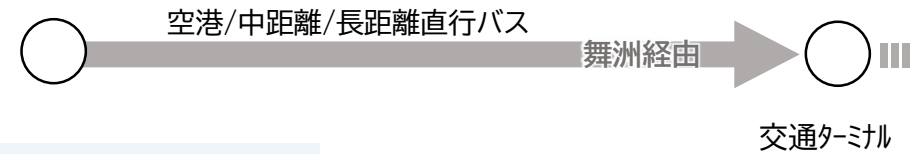


2. 主要鉄道ターミナルからの駅シャトルバス

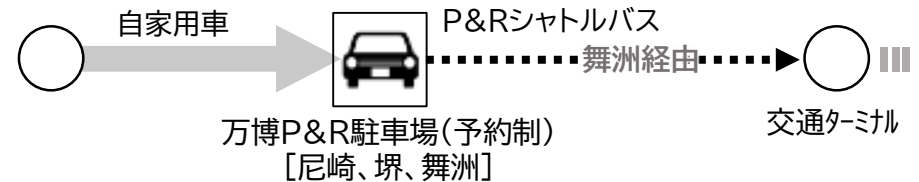


3. 空港ターミナルからの直行バス

4. 中距離直行バス・長距離直行バス



5. 自家用車利用



万博会場

万博会場

- 原則として電車・バスなどの公共交通機関の利用を呼びかけ
- やむを得ず自家用車を利用される場合は、万博P&R駐車場の利用を呼びかけ

4. 会場へのアクセス(2)



5. 会場の混雑予測(1)

①万博会期中における会場の混雑予測

- 開催期間は184日間(2025年4月13日~10月13日)です
- 会場が混雑する期間は、修学旅行シーズンの6月や駆け込み需要のある8月のお盆以降などと予測しています
- 特に会期終盤の10月の約2週間は非常に混雑すると予測しています

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計
会場混雑	●開幕(4/13) GW			夏休	お盆	●敬老の日 ●秋分の日	●閉幕(10/13)	上段:日数 下段:割合
非常に混雑 約20万人/日 以上							▶	8日 (7%)
混雑 約14万人/日 以上			▶		▶			51日 (44%)
やや混雑 約14万人/日 未満		※1 ▶		※2 ▶				56日 (49%)
							合計	115日 (100%)
※ 土日祝及びゴールデンウィークとお盆期間に相当する日数を除いた平日のみで整理							上段:日数 下段:割合	

<予測の考え方>

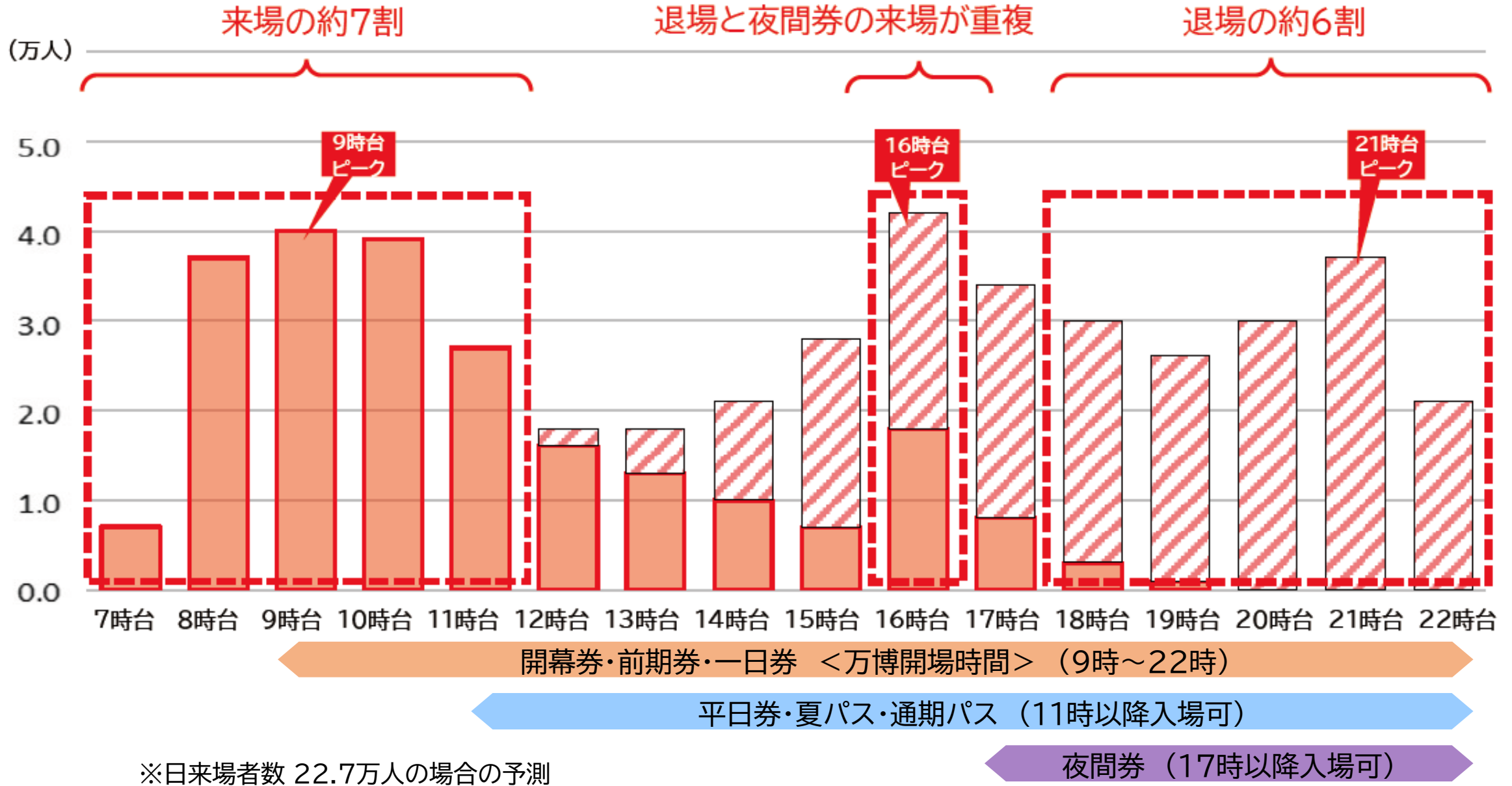
※1 (開幕~5月) 会期前半は過去の万博傾向から、来場者が多くないと想定

※2 (7月~お盆) 修学旅行の需要が一段落し、暑い時期ということもあり、一般の来場者需要も減少すると想定

5. 会場の混雑予測(2)

② 1日の時間別の来退場の予測

- 来場は午前中に約7割、退場は18時以降に約6割と予測しています
- 夕方16時には、退場と夜間券の来場が重なるピークの発生を予測しています



※日來場者数 22.7万人の場合の予測

【凡例】 来場 退場

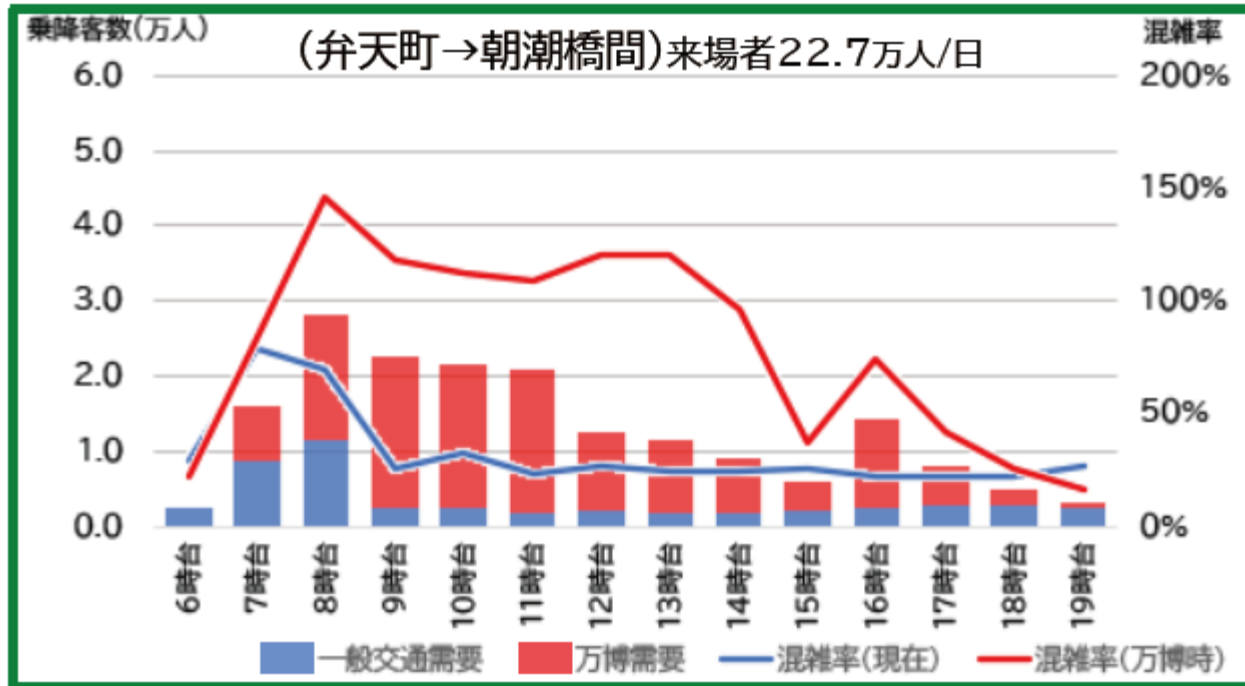
6. 想定される主な混雑<鉄道・来場方向>(1)

- Osaka Metro 中央線・御堂筋線に万博交通の集中が予想されます
- このうち、Osaka Metro 中央線(弁天町～コスモスクエア間)は、来場者が20万人を超える日において、平日朝ピーク時に大変混雑すると予測しています

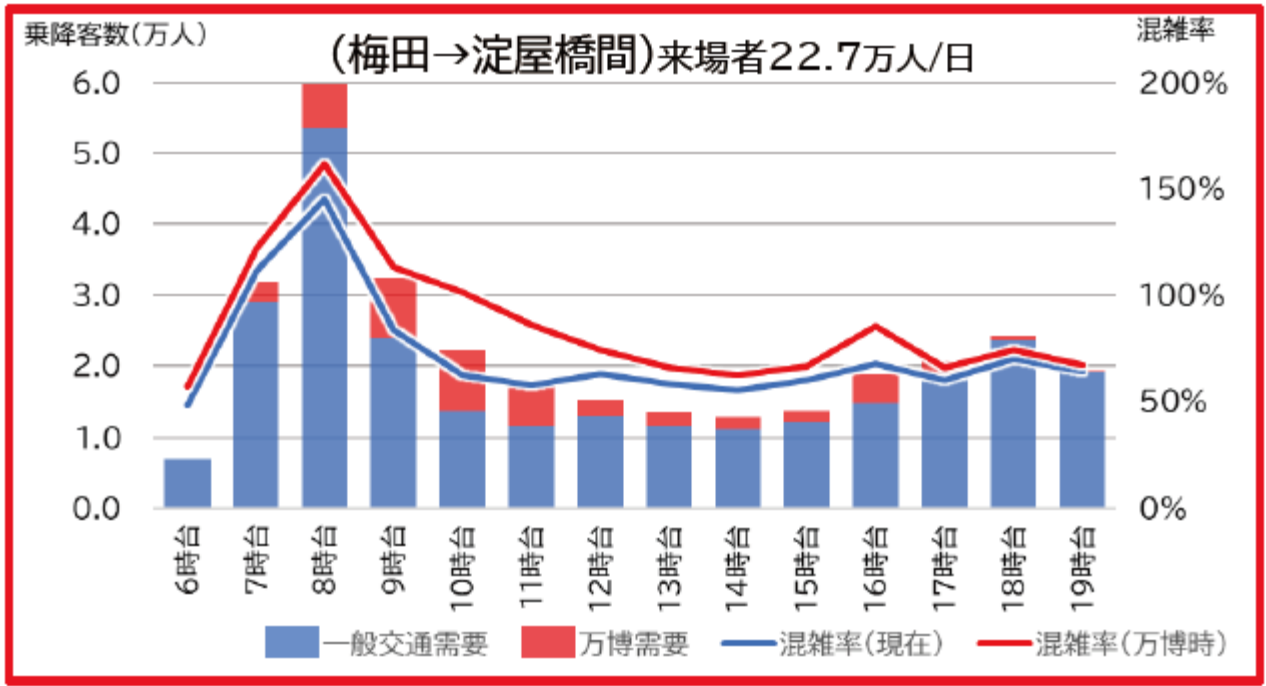


6. 想定される主な混雑<鉄道・来場方向>(2)

① Osaka Metro 中央線の混雑予測



② Osaka Metro 御堂筋線の混雑予測



◆ 朝ピーク時の混雑率

約70%(現在)

ピーク時16本/時間

何も取組しない場合

約140%(万博時)

ピーク時 24本/時間 に増便

◆ 朝ピーク時の混雑率

約140%(現在)

ピーク時27本/時間

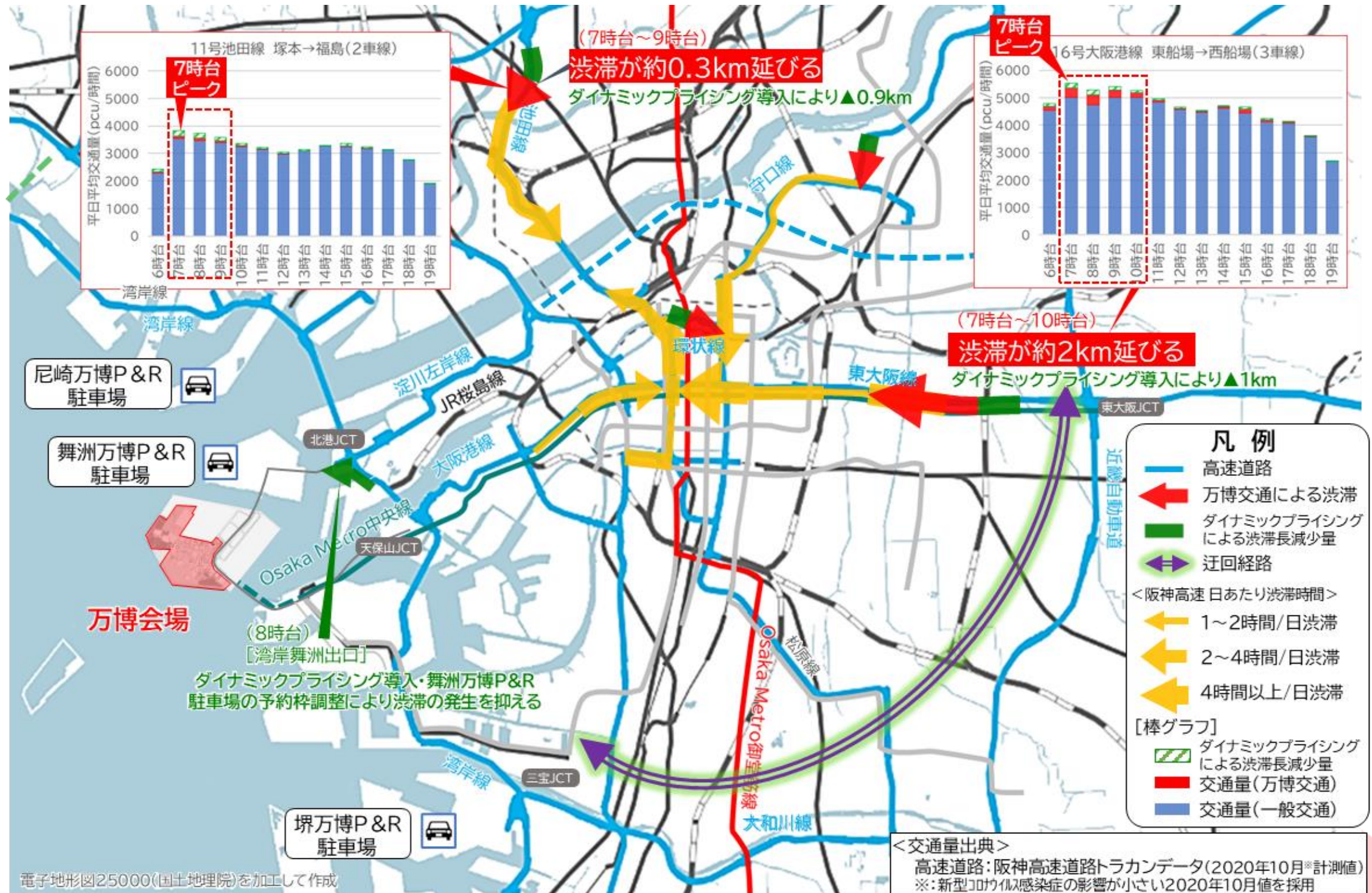
何も取組しない場合

160%(万博時)

※Osaka Metroより2019年データ提供、博覧会協会が推計

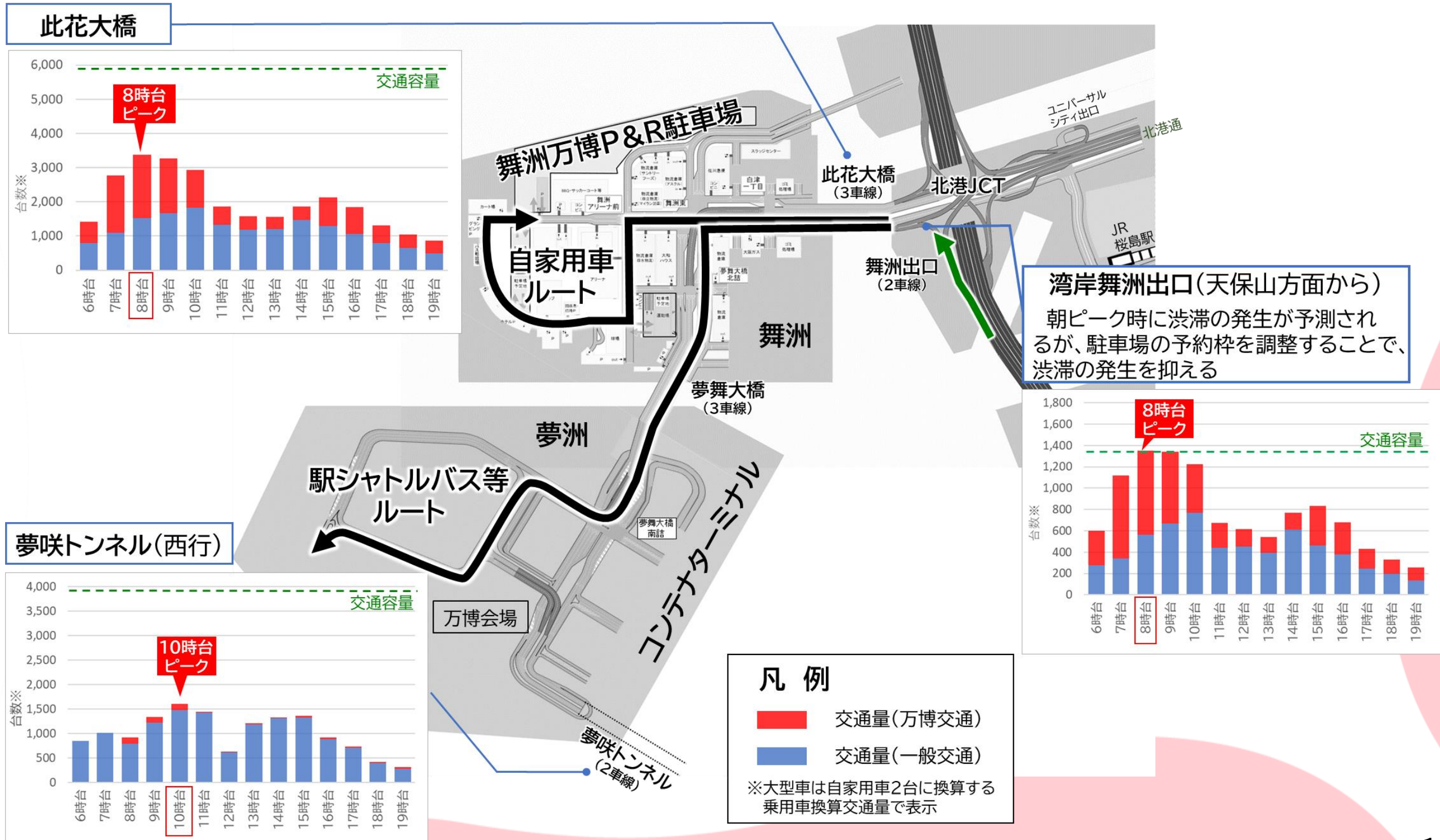
6. 想定される主な混雑<道路・来場方向>(1)

- 万博P&R利用料金に**ダイナミックプライシング**を導入し、需要の平準化を図りますが、阪神高速道路**池田線**、**東大阪線**は、平日午前を中心に交通量が増加し、現在より**渋滞の増加**が予測されます



6. 想定される主な混雑<道路・来場方向>(2)

- 湾岸舞洲出口～会場までの一般道路は午前を中心に**駅シャトルバス等**や**自家用車等**が増加します



2. 働きかけTDMについて

TDM (Transportation Demand Management) とは

●TDM(Transportation Demand Management:交通需要マネジメント)

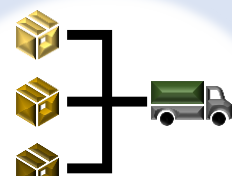
鉄道や道路利用者による交通発生源の調整や時間・経路の変更など、交通行動の変更を促して、発生交通量の抑制や集中の平準化など、「交通需要の調整」を行うことにより、交通混雑を緩和していく取組をいいます。

〈TDMの取組例〉

○移動量・配送量を削減



在宅勤務



まとめて納品

<目的>

万博会場が混雑する期間に、会場周辺等で、移動量等を削減する取組により、鉄道や道路での交通混雑を緩和

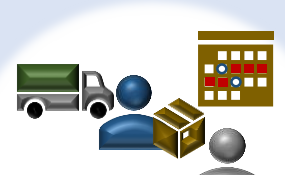
<主な取組メニュー>

- テレワーク
- 在宅勤務
- オンライン会議の推進
- 共同配送
- イベント開催場所・時期の変更 等

○オフピーク時期・時間帯へ変更



時差出勤



納品時期の変更

<目的>

万博会場が混雑する期間や来退場のピーク時間帯を避けた取組により、鉄道や道路での交通混雑を緩和

<主な取組メニュー>

- 時差出勤
- フレックスタイム
- 外出・打合せ時間の調整
- リードタイム(納品時期・時間)の変更
- 配送時間の変更 等

○混雑を避けた場所・ルートへ変更



迂回通勤等



配送ルートの変更

<目的>

Osaka Metro中央線や阪神高速道路等の混雑区間を避けた取組により、鉄道や道路での交通混雑を緩和

<主な取組メニュー>

- 移動・通勤ルートの変更(混雑区間を迂回)
- 配送経路の変更
- 影響の低いエリアにある倉庫の活用等

2025年大阪・関西万博 交通円滑化推進会議

- ・Osaka Metro中央線の輸送力増強や、チケットコントロールによる来場需要の平準化を実施しても、多客日のピーク時には、交通混雑の発生が予想される
- ・このため、円滑な万博来場者輸送と都市活動の両立を目指すためには、在宅勤務や時差出勤、混雑予測箇所の迂回など、住民や企業等の方々に交通行動の変容のご協力をお願いする必要がある
- ・そこで、令和4年12月に、大阪府知事を会長とする「2025年大阪・関西万博 交通円滑化推進会議」を設置

○交通円滑化推進会議メンバー

会長	大阪府知事
会長代行	大阪市長
副会長	公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 事務総長
委員	公益社団法人関西経済連合会 会長
	大阪商工会議所 会頭
	一般社団法人関西経済同友会 代表幹事
協力委員	経済産業省 近畿経済産業局長
	国土交通省 近畿地方整備局長
	国土交通省 近畿運輸局長
	関西鉄道協会 会長
	近畿バス団体協議会 会長

○経過

○第1回(令和4年12月27日)

- ・交通円滑化推進会議の設置について
- ・現状と今後の進め方について

○第2回(令和5年12月27日)

- ・企業への働きかけ ・今後の進め方
- ・大阪府・大阪市の取組
- ・先導的取組

(日立造船(株)、ミズノ(株)、(株)ロイヤルホテル)

○第3回(令和6年8月26日)

- ・企業への働きかけ
- ・TDMトライアル計画
- ・今後の進め方

○第4回(令和6年12月23日)

- ・TDMトライアルの検証結果
- ・TDMパートナー企業登録促進に向けた取組
- ・100日前広報について



万博TDMパートナー登録制度

▶ 万博TDMパートナーとは、

「2025年大阪・関西万博 交通円滑化推進会議」で呼びかける、万博期間中の円滑な万博来場者輸送と都市活動の両立をめざすため、一般交通の抑制や分散、平準化の取組にご協力していただく企業の皆さまです。

▶ 登録のメリット

①事前の備えにお役立ち
・プッシュ型で交通情報等が届きます

②企業イメージが向上
・取組がHPで公表されます

③SDGsの実現に貢献



▶ 上記メリットにくわえて、 各種インセンティブをご用意しています

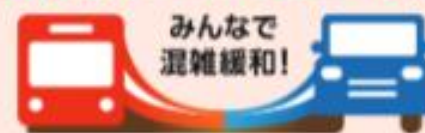
詳しくは
こちら



①万博TDMステッカーの配布



②名刺用TDMロゴの提供



大阪・関西万博TDMパートナー

③リーフレットへの企業名掲載



TDMリーフレットに、
登録企業社名を掲載

④テストランへの招待



万博TDMパートナー企業の
皆様を会期前にご招待

⑤万博TDM出前授業



事務局が企業の皆様へ
出前授業に出張。
ミyakumiyakuも登場し
PRを実施。(予定)

⑥大阪ヘルスケアパビリオン 催事専用スペースの活用



万博TDMパートナー企業の
皆様が催事を実施できる
機会を提供

※④、⑤、⑥は提供数に制限があります。

各種特典について
詳しくはこちら！



▶ 万博TDMパートナー メールマガジン

○配信イメージ



目次

- 1 交通円滑化推進会議（第4回）開催
- 2 TDMパートナー企業登録促進に向けた取組

万博TDMパートナー登録制度 事務局です！

万博TDMパートナーにご登録いただきまして、誠にありがとうございます。
ご登録いただきました皆様には、定期的に大阪・関西万博に関する情報や交通需要マネジメント（TDM）の関連情報等をお知らせいたします。
皆様と一緒に万博期間中の交通行動について考え、交通円滑化に向けた準備を進めていきたいと考えていますので、よろしくお願ひいたします。

1 交通円滑化推進会議（第4回）開催

12月23日（月）に交通円滑化推進会議（第4回）を開催しました！
今回は、令和6年9月30日～10月4日に実施した万博TDMトライアルの検証結果を報告いたしました。万博TDMトライアルの取組が、交通量低減に一定の効果があったことを確認しております。また、TDMの取組をさらに進めるため、TDMパートナー登録促進に向けた取組、100日前広報についても報告いたしました。
各セッション資料につきましては、ホームページに公開しておりますので、ぜひご確認ください。

[詳細はこちら](#)

○直近の配信内容例

○Vol.22(令和7年1月27日)

- ・「万博TDM・推進キャンペーン」の実施について（Osaka Metroの取組）

○Vol.21(令和7年1月15日)

- ・TDMトライアル時の取組事例の紹介

○Vol.20(令和6年12月26日)

- ・交通円滑化推進会議(第4回)開催

○Vol.19(令和6年12月16日)

- ・大阪・関西万博 来場者輸送具体方針(アクションプラン) 第5版を策定
- ・阪神高速道路(大阪地区)の渋滞予測カレンダー

○Vol.18(令和6年11月25日)

- ・大阪メトロ「e METROアプリ」による混雑状況見える化の取組み

○Vol.17(令和6年11月8日)

- ・EXPO 2025 交通インフォメーションについて

万博TDMパートナー 各種インセンティブ

①万博TDMステッカーの配布

<概要>

- ▶ パートナー企業に登録いただいた全企業に対し、「万博TDM登録ステッカー」を取得できる仕組み。
- ▶ 1事業所毎に1枚郵送配布

<スケジュール>

- ▶ パートナー登録完了後、パートナー登録企業あて随時配送

<ステッカーイメージ>



②名刺用 TDMロゴ

<概要>

- ▶ パートナー企業に登録いただいた全企業に対し、名刺用のTDMロゴを提供

<スケジュール>

- ▶ パートナー登録証発行時のメールにてダウンロード用URLを送付

<ロゴイメージ>



<使用イメージ>



万博TDMパートナー 各種インセンティブ

③リーフレットへの企業名掲載

<概要>

➤TDMリーフレットに、登録企業社名を掲載

<更新スケジュール>

➤月に1回の頻度で全月末時点の登録状況に更新

<TDMリーフレット 表紙>

中央線・御堂筋線などをご利用されるみなさまへ

2025年大阪・関西万博会期中における円滑な交通の実現にご協力をお願いします!

1 万博には多くの方が来場します! (詳細はP.2,3)

1日あたりの来場者数
 約22.7万人 (※1)
 それに伴い、会場周辺や大阪市内等の主要駅周辺へ、人流と物流の集中が想定 (※2,3)

2 何も取組をおこなわないと... (詳細はP.4,5)

一部の鉄道や道路で来場者による万博交通と通勤や物流等の一般交通が1箇所へ集中し、混雑の発生が想定

Osaka Metro中央線 混雑率 70% → 140%
 2倍

阪神高速 渋滞最大 約2km 延伸

3 これらの交通混雑が企業活動や日常生活へ影響を与える可能性があります (詳細はP.6)

鉄道の場合	道路の場合
取組なし ● いつもどりの出社、外出を継続等 ● 駅ホーム等の安全性や定時運行に支障等 ● 利用したい時間の列車に乗れない等	取組なし ● 混雑箇所を避けず経路を変更しない ● 既存の渋滞が悪化等 ● 目的地への到着が遅れる等
取組あり ● 在宅勤務等を推進し、移動量を削減等 ● 駅ホーム等の安全性や定時運行が確保等 ● 予定通りの時間の電車を利用等	取組あり ● 混雑区間を避けた経路の変更等を推進等 ● 既存の渋滞が悪化しない等 ● 迂回により目的地へ予定どりの到着等

これらのリスクを回避することで、企業活動や日常生活への影響を最小限に抑制

4 円滑な交通の実現に、皆さまのご協力をお願いします! (詳細はP.8,9)

万博期間中の円滑な万博来場者輸送と都市活動の両立を目指すため、一般交通の抑制や分散、平準化の取組にご協力をお願いします。

<社名 掲載イメージ>

「万博TDMパートナー」登録企業一覧(1/8)

いであ株式会社 大阪支社	富山産業株式会社	株式会社FrankPR
株式会社ATC	タケモトピアノ株式会社	ベッド通販セラビス
ポータレス・プランニング株式会社	株式会社K&S総合企画	近畿日本ツーリスト 大阪・関西万博事業推進部
株式会社エコトラック	滋潤倉庫株式会社 大阪支店	株式会社荏原製作所 大阪支社
株式会社アイティエスロジスティクス	カナデピア株式会社	西部自動機器株式会社
寄神建設株式会社 関西支店	三井住友海上火災保険株式会社	住友電気工業株式会社・秘書部企画調査室
一般財団法人大阪国際経済振興センター	株式会社はなまる	田淵倉庫株式会社 大阪南港営業所
株式会社スクールゴー	池田タクシー株式会社	浜理薬品工業株式会社 本社・研究所
小野薬品工業株式会社	株式会社米杉建設	株式会社こやなぎ
HPO法人ここから100	日本興業株式会社	株式会社アイコム総研
株式会社マイメディアノ	シークス株式会社	五興商事株式会社
株式会社ミツヨ 大阪営業所	株式会社 福田組 大阪支店	株式会社アークエース
株式会社JTB エリアソリューション事業部 大阪・関西万博推進室	株式会社毛蟹クリニックグループ21	川田工業株式会社 大阪支社 機設営業部大阪営業所
株式会社セシヨー	三井住友建設株式会社 関西支店	株式会社トヨタレンタリース新大阪
パシフィックコンサルティング株式会社 大阪本社	株式会社助井ハルテック	阪神高速道路株式会社
東洋紡株式会社	日本キャリー観光株式会社	大田税務会計事務所
株式会社近鉄百貨店	株式会社 涌池組	UBEマシナリー株式会社 大阪支店
三宅伸理士事務所	豊島商事株式会社	セントラル警備保障株式会社 関西事業部
りそなグループ	近畿日本鉄道株式会社	阪神高速技術株式会社
阪神高速/リール株式会社	株式会社阪神ハテック	谷川運輸倉庫株式会社 興洲倉庫
マググループ株式会社	阪神高速サービス株式会社	株式会社ハイウェイ管制
阪神高速トール神戸株式会社	一般財団法人阪神高速先端技術研究所	株式会社ゴール
阪神建設機業株式会社	児玉株式会社 本社、大阪支店	内外模造株式会社

※大阪市の万博TDMパートナー登録制度専用ホームページにも同様に企業名が掲載されます。

<掲載イメージ>

OSAKA CITY 大阪市

くらし イベント・観光 産業・ビジネス 市政

Google 検索 検索ヘルプ よくある質問 選んで探す 組織から探す

トップページ > 市政 > 方針・条例 > 主要な計画、指針・施策 > 総合的な計画、指針・施策 > 2025年日本国際博覧会の開催 > 大阪・関西万博開催における取組み > 万博TDMパートナー登録制度 専用ホームページ

万博TDMパートナー登録制度 専用ホームページ

ページ番号: 618137 2025年1月22日

探している情報が見つからない

情報が見つからないときは >

2025年4月13日(日)~10月13日(月)に大阪府の夢洲で開催される大阪・関西万博には多くの方の来場が見込まれており、会場周辺や大阪市内等の主要駅周辺へ、人流や物流の集中が想定されます。円滑な万博来場者輸送の抑制や分散、平準化の「万博TDMパートナー」として登録す。

登録企業一覧(順不同) ※令和7年1月17日17時時点 506件、1,614事業所

いであ株式会社 大阪支社	富山産業株式会社	株式会社FrankPR
株式会社ATC	タケモトピアノ株式会社	ベッド通販セラビス
ポータレス・プランニング株式会社	株式会社K&S総合企画	近畿日本ツーリスト 大阪・関西万博事業推進部
株式会社エコトラック	滋潤倉庫株式会社 大阪支店	株式会社荏原製作所 大阪支社
株式会社アイティエスロジスティクス	カナデピア株式会社	西部自動機器株式会社
寄神建設株式会社 関西支店	三井住友海上火災保険株式会社	住友電気工業株式会社・秘書部企画調査室
一般財団法人大阪国際経済振興センター	株式会社はなまる	田淵倉庫株式会社 大阪南港営業所
株式会社スクールゴー	池田タクシー株式会社	浜理薬品工業株式会社 本社・研究所
小野薬品工業株式会社	株式会社米杉建設	株式会社こやなぎ

④テストランにおいてパートナー企業をご招待

<概要>

- 万博テストラン※を活用し、TDMにご協力をいただくパートナー企業を会期前にご招待

※万博開幕前に、実際に会場内に試験的に来場者を入れて会場運営してみることで、改善点を発見し、開幕を迎えるまでに対応策を講じることを目的に行うもの。

<募集期間>

- 2025年2月13日(木)から2025年3月14日(金)17時まで

<申込方法>

- 大阪市行政オンラインシステムより、必要事項を記入のうえ、お申し込みください

<実施期間・規模>

- 2025年4月6日(日) 9時~21時
- テストランの招待枠として5名/事業所 × 1,000事業所

<選考方法>

- 応募人数が募集人数を上回る場合においては、一般抽選を実施します。
(当選人数は5,000名程度)

⑤万博TDM出前授業

<概要>

- 万博TDMの取組みのPRとして、大阪府市の職員が企業へ出前授業に出張
- ミヤクミヤクも登場しPRを実施(予定)
- パートナー企業とのTDMの取組状況の意見交換を実施
- 出前授業状況等の写真撮影

<募集期間>

- 2025年2月13日(木)から2025年3月14日(金)17時まで
実施企業の決定は3月28日(金)

<申込方法>

- 万博TDM専用ホームページに掲載の応募書類を大阪府市万博推進局まで、
持参または郵送にて提出

<実施期間等>

- 2025年5月12日から9月30日の平日(月曜日～木曜日)
- 平日10時～17時のうち、1時間30分程度を予定
- 1か月あたり2日程度(1日あたり2ヶ所程度)を予定

<選考方法>

- 多数の応募があった場合、一般抽選



⑥大阪ヘルスケアパビリオン 催事専用スペースの活用

<概要>

万博TDMパートナー登録企業の皆様が催事を実施できる機会をご提供

<対象企業>

万博TDMパートナーの登録企業でTDMの取組を実施しており、大阪ヘルスケアPVの催事スペースでの催事の実施を希望する企業

<募集期間>

➢ 2025年2月13日(木)から2025年3月14日(金)17時まで
実施企業の決定は3月28日(金)

<申込方法>

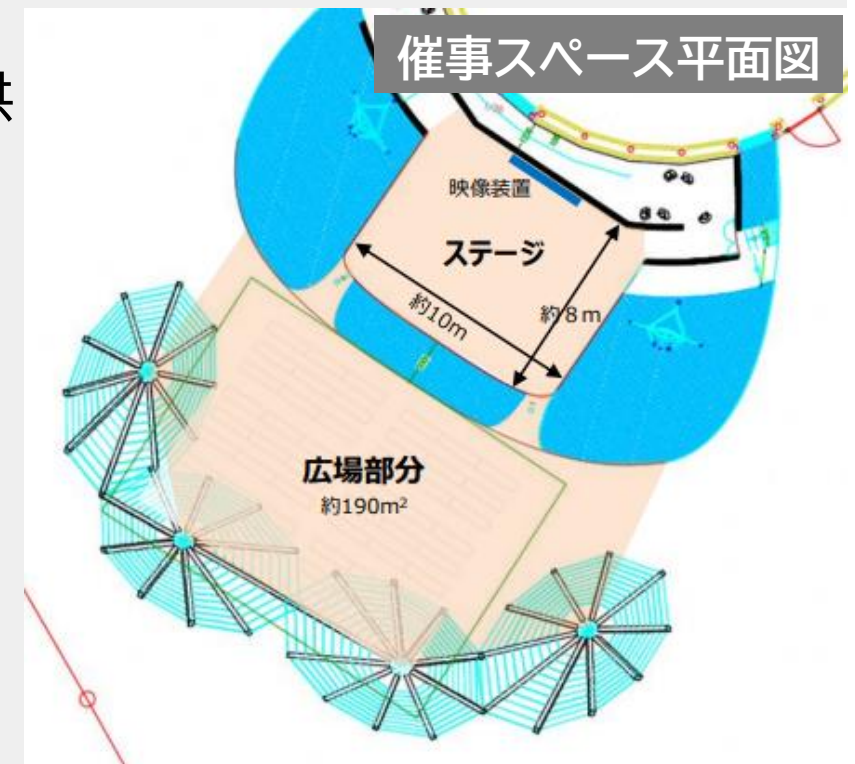
➢ 万博TDM専用ホームページに掲載の応募書類を
大阪府市万博推進局まで、持参または郵送にて提出

<催事条件>

- 大阪ヘルスケアPVの出展参加テーマの『REBORN』や、大阪の活力・魅力を国内外に発信する『大阪のプレゼンス向上』を基本方針とし、大阪・関西万博会場での実施に相応しいクオリティやエンターテインメント性の有する催事を展開できるもの
- 催事内容に、万博TDMに関する取組の紹介を含めること
- 実施体制：候補日のうち1日を複数団体(原則2社/日)で実施
- 催事期間：2025年6月・7月の複数日

<選考方法>

➢ 応募書類の確認を行い、実施者を決定(多数の応募があった場合は一般抽選)



- ・ステージの大きさ：幅10m×奥行8m＝約80m²
- ・広場部分はテント等を出して展示スペースとして活用可能

万博TDMパートナー登録制度

登録項目

①企業・団体情報
 ・企業・団体名称★ ・事業所名★ ・業種 ・従業員数 ・ホームページのURL★ ・所在地★ など

②ご担当者情報
 ・ご担当者名 ・所属部署 ・メールアドレス など

③TDMを取り組む対象の交通
 ・鉄道の場合（OsakaMetro中央線(弁天町一朝潮橋)、OsakaMetro御堂筋線）
 ・道路の場合（阪神高速道路、主要ターミナル駅周辺、その他路線）

④実践するTDMの取組★
 ・人流における取組（在宅勤務、計画的な休暇の取得、時差出勤 など）
 ・物流における取組（共同配送、混載配送、納期時期の調整など）

検討中でも登録可

⑤自由記入

TDMの取組等は検討中でも登録可能ですので、まずはご登録いただき、交通情報等をご確認ください。なお、★マークの登録情報は万博TDMパートナー専用ホームページで公表させていただきます。

ご登録の担当者メールアドレス宛に「TDMパートナー登録証」を送付します。



万博TDMパートナー登録制度

▶ 登録先イメージ



OSAKA CITY 大阪市

[くらし](#)
[イベント・観光](#)
[産業・ビジネス](#)
[市政](#)

Google 提供 [検索](#) [検索ヘルプ](#) [よくある質問](#) [選んで探す](#) [組織から探す](#)

[トップページ](#) > [市政](#) > [方針・条例](#) > [主要な計画、指針・施策](#) > [総合的な計画、指針・施策](#) > [2025年日本国際博覧会の開催](#) > [大阪・関西万博開催における取組み](#) > [万博TDMパートナー登録制度 専用ホームページ](#)

万博TDMパートナー登録制度 専用ホームページ

ページ番号：618137 2025年1月22日

2025年4月13日(日)～10月13日(月)に大阪府の夢洲で開催される大阪・関西万博には多くの方の来場が見込まれており、会場周辺や大阪市内等の主要駅周辺へ、人流や物流の集中が想定されます。円滑な万博来場者輸送と都市活動の両立をめざすために、大阪府域において一般交通の抑制や分散、平準化の取組（※TDM）にご協力いただける企業・団体等の皆様に「万博TDMパートナー」として登録していただき、交通混雑の緩和の取組を図ることを目的とします。

探している情報が見つからない

[情報が見つからないときは](#) >

メニュー

登録申し込みはこちら	実施要領
登録方法、FAQ	登録企業者一覧
取組発表資料	(参考) 交通円滑化推進会議HP

その他関連情報

大阪・関西万博に向けた「万博TDM・推進キャンペーン」の実施について

Osaka Metro

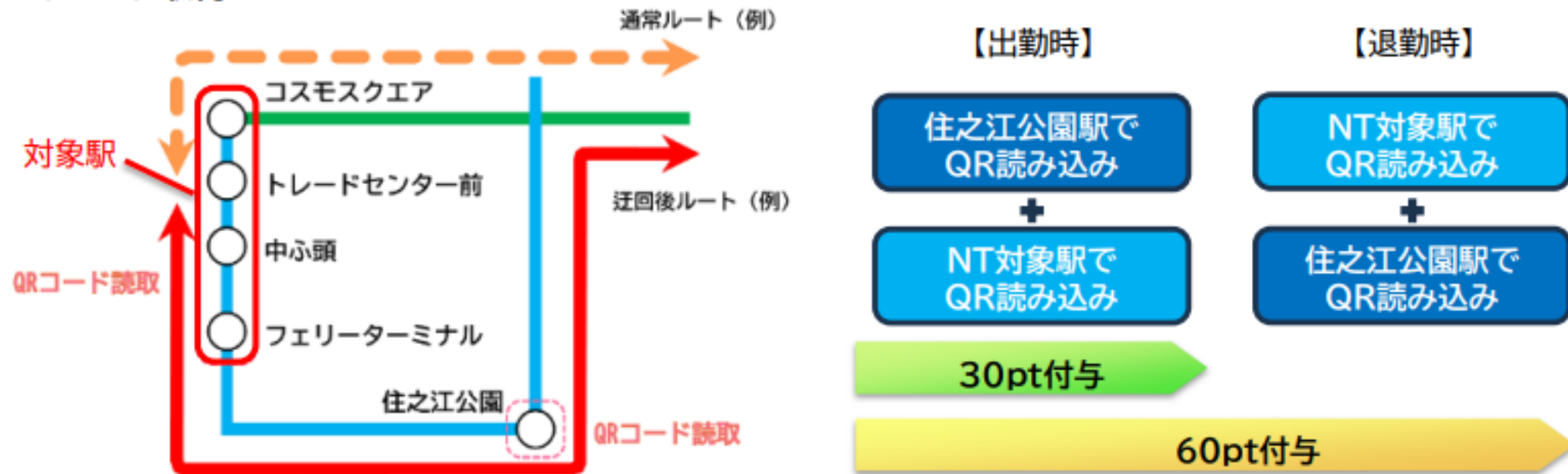
Osaka Metroでは、2024年9月30日(月)から10月4日(金)の「万博TDMトライアル」にあわせて、TDMの取り組みを推進するため、以下のOsaka Pointキャンペーンを実施した

1 概要

「万博TDMトライアル」期間中、中央線のご利用から、比較的混雑が少ないニュートラムへの迂回かつ時差出勤にご協力をいただいたお客さまにe METROアプリを活用して、Osaka Pointをプレゼントした

住之江公園駅とコスモスクエア駅～フェリーターミナル駅の各駅に「QRコード用紙」を設置し、迂回されるお客さまがe METROアプリで、7時台～10時台(8時台は除く)または16時台～20時台に、「住之江公園駅」と「コスモスクエア駅～フェリーターミナル駅のいずれか1駅」の計2箇所でのQRコードを読み取っていただくことで片道30ポイント、往復60ポイントの付与を行った

<QRコード・ポイント取得のイメージ>



2 今後の取り組み

万博TDM取り組み期間である2025年6月・8月下旬～会期末(59日間)においても、同施策を実施する予定
※早い段階から広報活動を行い、より多くのお客さまにご協力いただくよう取り組む

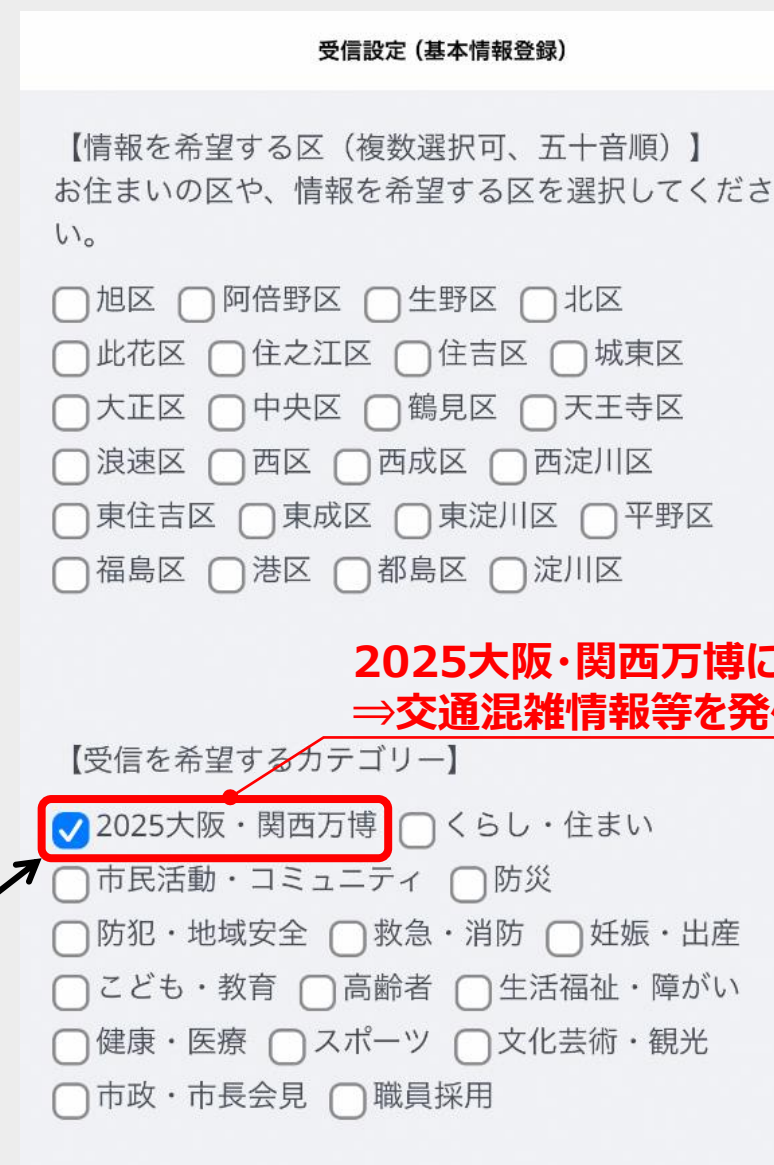
大阪市公式LINEアカウントの活用

大阪市公式LINEによる情報発信

- ✓ 府民・市民については、登録制ではなく、自らの行動変容いただくための働きかけを実施
- ✓ ゼロベースからの登録者の獲得ではなく、既存の登録者数（約1万人）を皮切りに広く情報発信



大阪市公式LINEのメインメニューから右下の「受信設定」をタップしてください。



**2025大阪・関西万博にチェック
⇒交通混雑情報等を発信！**

大阪市LINE 検索

登録は
こちら





- 所在地：大阪市住之江区南港北1丁目7番89号
- 最寄り駅：コスモスクエア駅
- 本社勤務者数：約1,800名

万博開催期間中の交通混雑緩和に向けたカナデビアの取組(TDM)について



課題 本社(大阪市住之江区)のある咲州は、万博会場までの鉄道ルート上にある

💡 大阪・関西万博開催期間中、ピーク予想の時期、時間帯の情報に対して
本社勤務者 約1,800名を対象に、以下のとおり取り組む

1. ヒトの流れに関する取組み

🏠 在宅勤務の活用

- ▶ 在宅勤務は週4回可能(現行制度)
- ▶ リモートワークの設定、出勤率の設定等を検討中

🕒 フレックス勤務の活用

- ▶ オフピーク出勤(時差出勤)で混雑緩和

🗣️ Web会議の活用

- ▶ 各事業所から本社への出張は極力控え、オンライン会議を活用

2. モノの流れに関する取組み

🚗 営業車(約50台)の使用頻度削減、時間の変更

📦 宅配便の発送数削減、日時に余裕を持たせた利用

- ▶ 宅配便の配送・集荷回数の削減
(18回/日→10回/日以下へ)
- ▶ その他車両(廃棄物収集車、自販機・売店等の配送車など)の半減

ミズノ株式会社

<会社概要>
所在地 大阪市住之江区南港北1-12-35
最寄り駅 コスモスクエア トレードセンター前
大阪本社勤務者数 約1,200名



2025年大阪・関西万博開催期間中の交通緩和の取組み

ヒトの流れに対する取組



テレワーク勤務

ワークライフマネジメント

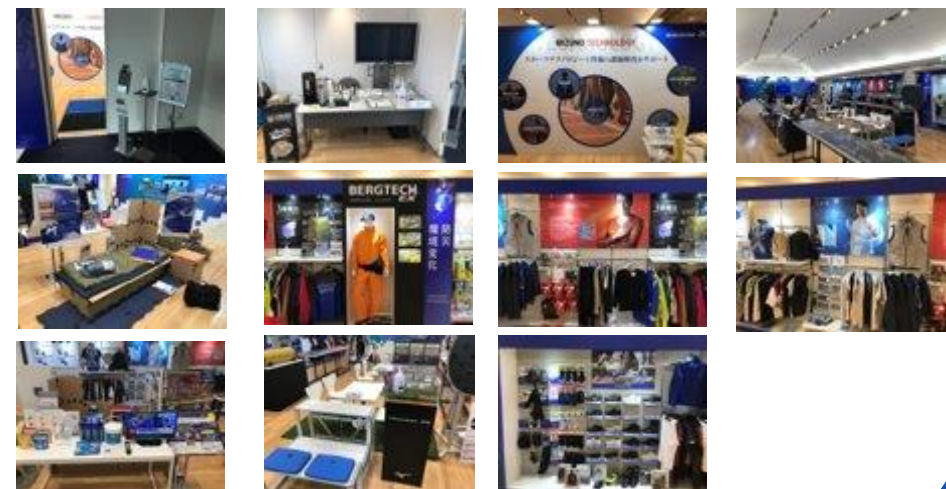
出社勤務



- **テレワーク制度の確立と浸透**
コロナ禍に試行していたテレワークを制度化し継続して実施
出社率50~60%を継続キープ
- **フレックス制度による時差出勤**
コアタイムを設定しないフレックス制度の実施
1時間のみの勤務も可能なスーパーフレックス
- **迂回通勤経路アナウンス**
最も混雑が予想される期間については
迂回経路を社内インフォメーションにて掲示し、混雑回避を誘導
- **大型イベント廃止、自社展示受注会の人流制限**
過去6月に実施していたインテックス大阪での大規模展示受注会の中止を継続
自社での展示受注会は事前予約により来社人数を制限

・通勤時間を削減できるので勤務開始前・終了後の時間を有効活用できる
・柔軟な働き方が可能なため、育児・介護等家庭の事情に対応できる

・時間単位年休の使用やフレックスタイム制度を活用できるが、テレワークほどの柔軟性はない
・オンオフの切り替えがしやすい



インテックス大阪で開催していた新製品展示会を
自社開催でコンパクトに。来社時間管理により混雑を避ける。

弊社は大阪・関西万博の円滑な開催に向け、TDMに精一杯のご協力をいたします。

1



社内取組

人流への取組

- ◆ 在宅勤務の推進 : 事務職員のテレワーク比率上昇。
 - ◆ 時差出勤の推進 : シフトコントロールによるピークタイムの回避。
 - ◆ 諸会議のリモート化推進及び会議数の削減 : コロナ禍に導入したZOOM活用範囲を広げる。
 - ◆ 大阪市内営業時の社用車利用の抑制 : セールスルートを効率化し公共交通機関を最大限利用。
 - ◆ 大阪・関西万博のコア交通経路利用の抑制 : 中央線、御堂筋線通勤者の別ルート利用。
- ゲストへ向けた取組
- ◆ お客様への公共交通機関利用の呼びかけ : 公共交通機関及びシャトルバスの利用推奨を案内。
 - ◆ お客様への交通状況に関する情報の提供 : 期間中の混雑予想等を案内。

2



物流への取組

- ◆ 設備工事の抑制 : 設備更新及び改修の頻度を低減。
- ◆ 納品の工夫 : 混雑時間帯及び混雑コースの回避。一括発注による納品回数の抑制。
- ◆ エコプランの推進 : 客室のクリーニング回数を減らす取組の実施。アメニティ発注の回数抑制。

3



企業としての取組

- ◆ 業界への呼びかけ : ホテル協会(大阪兵庫支部)加盟ホテルに対しTDMへの協力を呼びかけ。
- ◆ 取引先への呼びかけ : 協力企業、テナント企業に対しTDMへの協力を呼びかけ。

株式会社 日立製作所 関西支社によるTDMへの取り組み


万博開催期間中の混雑状況下においても、従業員の健康と安全を最優先に、成果を出せる柔軟なワークスタイルを実現

<ヒトの流れに対する取り組み>

■以下の取り組みについて、日立製作所 関西支社 従業員に向けてアナウンスを行い、各職場で検討する。

①在宅勤務や近隣のサテライトオフィス等の活用
(出社しなくても出来る業務は在宅勤務での実施を原則とし、最適なワークスタイルを実現した上で、会場周辺等での移動量を削減)

②フレックスタイム制度 (コアタイム無し) の活用
(万博来退場のピーク時間を避け、交通混雑を緩和)



在宅勤務
(自宅・親族の居住地)

業務効率・生産性向上と共にプライベートな時間の増加によるワークライフバランスの両立を実現する。


特徴

- ・柔軟・効率
- ・ワーク・ライフ・バランス
- ・集中できる業務環境
- ・移動時間の削減

活用事例

- ・通勤時間の活用
- ・個人作業(資料作成等)
- ・リモート会議
- ・育児・介護・治療と仕事の両立

※対象者(在宅・サテライト):
月俸者/裁量労働勤務適用者/業務遂行上有効と認められる者 等



サテライトオフィス勤務


移動時間の短縮・出張前後の隙間時間の有効活用を通じ、効率的な働き方を実現する。

特徴

- ・柔軟・効率
- ・集中できる業務環境
- ・移動時間の削減

活用事例

- ・個人作業(資料作成等)
- ・コミュニケーション(対面・リモート)
- ・出張前後の時間の活用
- ・資料印刷(一部サテライトのみ)



スポットリモートワーク

連休の狭間や前後の就労日、一日の隙間時間等で勤務場所を柔軟に選択し、生産性向上につなげる。


特徴

- ・柔軟・効率
- ・ワーク・ライフ・バランス
- ・集中できる業務環境
- ・移動時間の削減

活用事例

- ・個人作業(資料作成等)
- ・リモート会議
- ・育児・介護・治療と仕事の両立
- ・ワーケーション

※対象者(スポット):
月俸者/裁量労働勤務適用者



フレックスタイム制度活用

より柔軟な働き方を促進し、ひとりひとりの働きがい、生産性向上につなげる。また、一日の最低勤務時間を設けないことで、非就業日を設定することもでき、自律的に勤務日の選択が可能。

特徴

- ・柔軟・効率
- ・多様な個人事情と仕事の両立
- ・ワーク・ライフ・バランス
- ・働きがいの向上

活用事例

- ・時差出勤
- ・非稼働日の設定
- ・キャリア開発
- ・育児・介護・治療と仕事の両立
- ・プライベート充実

※基本原則:
上長・職場同僚や他部署等と十分に連携

例：混雑緩和のための時差出勤

	フレックス活用	通常勤務
0:00	就寝	就寝
1:00		
2:00		
3:00		
4:00		
5:00	身支度・朝食	
6:00	通勤	身支度・朝食
7:00		通勤
8:00	仕事	仕事
9:00		
10:00		仕事
11:00		
12:00	休憩	休憩
13:00		
14:00	仕事	仕事
15:00	子どものお迎え	
16:00		仕事
17:00	仕事	
18:00	家事	家事
19:00		
20:00	夕食	夕食
21:00		
22:00	団らん	団らん
23:00	就寝	就寝
0:00		

万博会期中の府市及び博覧会協会のTDM取組方針



TDM取組の基本的な考え方

- 万博交通の集中が予測されるOsaka Metro中央線、御堂筋線における午前中のピーク時間帯（8時台～10時台）の混雑緩和に寄与する取組が必要
- 特に、万博会場へ直接乗り入れる唯一の路線であるOsaka Metro中央線の混雑緩和に寄与する大阪府市（咲洲庁舎・ATC庁舎）、博覧会協会においては重点的な取組が必要
- 一方、上記以外の所属についても、大阪府下全域の交通総量を削減する観点から、TDMの取組を実施

取組目標

対象職員	非常に混雑する期間 (R7.10.1～10.13)	混雑する期間 (R7.6.1～6.30、8.18～9.30)
大阪府市職員		
咲洲庁舎・ATC庁舎	<u>7割</u>	<u>3割</u>
大阪府庁・ 大阪市役所など※1	<u>3割</u>	可能な範囲
大阪府市職員（上記除く）	可能な範囲	可能な範囲
博覧会協会	<u>7割</u>	

※1 市役所の所属（副首都推進局、市政改革室、デジタル統括室、総務局、都市交通局、政策企画室、危機管理室、市民局、財政局、計画調整局、福祉局、健康局、こども青少年局、都市整備局、会計室、教育委員会事務局、行政委員会事務局、市会事務局）、契約管財局、環境局（あべのルシアス）、消防局

▶ 万博期間中の6月にTDMを行い、結果の把握・取組検証をもって、万博閉幕期の最混雑期（10.1～10.13）に向けた対応方針に反映

ご清聴ありがとうございました。

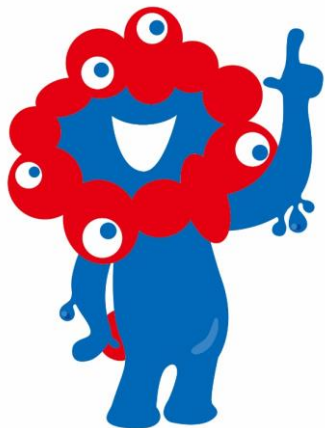
万博TDMパートナー企業の登録を
是非とも、よろしくお願いいたします。

※詳しくは、TDMパートナー登録専用HPへ！

<https://www.city.osaka.lg.jp/banpakusuishin/page/0000618137.html>

万博TDM専用HPはこちら
(各種インセンティブの情報も掲載)

<https://www.osakabanpakutdm.com/>



お問い合わせ先

<万博TDMパートナー登録制度 事務局>

メール: banpaku-seibi01@banpakutdm.jp

<大阪府・大阪市万博推進局整備調整部>

電話: [06-6690-7731](tel:06-6690-7731)

